



なかよし

カンタベリー補習授業校
附属幼稚園だより 第2号
2022年6月4日発行
園長 植竹笑子

新しいクラスがスタートして1ヶ月がたちました。年中組のお友達は幼稚園の生活に少しずつ慣れて、元気に登園する姿が見られます。年長組では、新しいクラスになり、お友達と仲良く休み時間に遊んでいる姿がみられます。子ども達を取り巻く日本語社会がもうひとまわり広がるように、担任は授業で様々な工夫を取り入れています。“遊び”は、社会性を身につける大切な場です。集団遊びの中で一人ひとりの声を聞くことに努め、順番で話す、人の話を聞くルールが分かるように引き続き指導しています。『今日は何をして遊んだの?』幼稚園での出来事を聞いて、ご家庭でも日本語でたくさんお話をして下さい。

5月7日の学級懇談会では、お忙しい中たくさんの方にご出席頂き有難うございました。担任と保護者の皆様の信頼関係を築き、また子ども達のクラスでの様子や各クラスの目標等を共有する良い機会でした。また質問がありました「カタカナ」の学習についてですが、カタカナ学習は小学校一年生の2学期に始まります、幼稚園では「ひらがな」の学習に集中して指導していきます。お子さんが「カタカナ」の読み書きに興味がありましたら、ご自宅で「カタカナ」学習に触れてみるのも良いですね。

5月14日は不審者対応（ロックダウン）の避難訓練を行いました。
園児への指導は

- 元気に挨拶をしましょう。（不審者が挨拶をする事によって、犯行を思いとどまる場合がある）
- 知らない人を見かけたら大人に知らせましょう。
- 「いか の おすし」
いか…（知らない人に）ついていかない。
の…（知らない車に）のらない。
お…おおきな声で叫ぶ
す…すぐににげる
し…知らない人を見たら大人に知らせる。

ご家庭でも子ども達と話をし、万が一不審者が侵入した場合の対応や避難の方法について理解を深めて下さい。

6月・7月の予定

- 6/4 時の記念日
- 6/11 年次報告会 14:20 ホール
- 7/2 七夕集会
- 7/9 1学期 終業式
- 7/30 2学期 始業式

時間割

1 時間目	9:45~10:30
休み時間	10:30~10:45
2 時間目	10:45~11:25
集会	11:25~11:35
毎週、ホールにて降園	

お願い

- 携帯電話の番号が変更になった場合は、必ず事務局にご連絡ください。
- 保健係の方は、2 時間目が終わりましたら保健箱をホールに持って行って下さい。
- 幼稚園のお約束、アイラムスクールの物には触らないように、ご家庭でもご指導をお願いします。

気温が急に低くなりました、手洗いうがいをして風邪などに気をつけて下さい。

各クラスの学習紹介

年長さくら組

年長さんになり、いよいよひらがなの書き練習が始まりました。「もうかけるよ」という声が聞こえる中、「もっともっと上手にかけるように練習をしていこう!」と、形をよく見ながらしっかりと「はらい」や「はね」等に気をつけて字を書く練習を始めました。ひらがなノートに貼られていくプリントには、その学習や上達の記録が残っていくこととなります。クラス全員とても真剣に書き練習をしています。ご家庭でもたくさん褒めてあげてください。

また、日本語でのコミュニケーションの楽しさを感じることが出来るよう、クラスの前での発表に繋がっていくよう、言葉探しや行事や日々のできことについての質問を通して、全員が発言できる機会を作っています。

これからは、自分で授業に向かう姿勢が準備できるよう練習をしていきます。先生の話や説明をよく聞き理解し作業や行動に移せることが目標です。

年長ひまわり組

4月から年長さんとなり、お兄さんお姉さんらしく行動ができるようになってきました。

今年度から入園したお友だちもしっかりと学習に参加しています。

平仮名を書く練習や制作活動の時間では、先生の話聞き、集中して学習に取り組めるようになってきています。子どもたちの表現力や発想力は豊かです。その力を引き続き伸ばせるように取り組みたいと思っています。「ひらがなノート」や「しゅうかん読書ノート」にもその成果が積み重なっていきます。集団での行動時に集中力が切れてしまうことがあるので、今後の目標は「みんなで聞く」・

「みんなの前で話す」といったコミュニケーションが楽しくとれるように指導していきたいと思えます

年中ひつじ組

冬ざれの朝、元気に登園してくる子ども達の笑顔、素敵な土曜日の始まりです。自分の名前を探して出席シールを貼り、名札をつけ、提出物を出す。そしてマットに集まって授業開始を待つことが出来るようになりました。

マットタイムの5つのルール

- ① 手を組む
- ② 足を組む
- ③ 目は先生の方を見る
- ④ 耳は先生のお話を聞く
- ⑤ お口はチャック

日本語で発言する回数は各々違っても、その場にきちんと参加することが出来るように努力をしています。

1学期もターニングポイントにきました。日本語で説明を聞き理解し、ものづくりを楽しむことを目的とした制作活動では、上手に指先をつかって作品を作ることが出来ました、その集中力には驚かされます。

各自の個性を活かした素敵な作品ができました。これからも個性を尊重し、一人一人のペースを大切にしながら、補習校幼稚園ならではの体験を通じて楽しく学習していきたいと考えています。